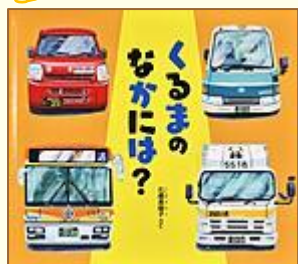




西条市立西条図書館
2025年5月のおすすめ

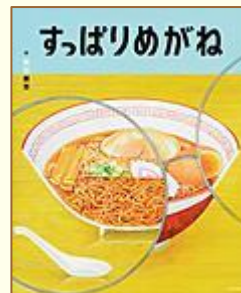
なかはどうなってる？



『くるまのなかには?』

石橋 真樹子さく 福音館書店 2023年

郵便車、宅配車、引っ越しトラック、路線バス…。街でよく目にする働く車たちは、どんなものを、どのくらいのせて走っているのでしょうか。のせているものをずらっと並べて描いた絵本。



『すっぱりめがね』

藤村 賢志作 教育画劇 2017年

ぼくの持ってる不思議な「すっぱりめがね」。このめがねをかけてのぞくと、なんでもすっぱり。中身が見えるんだ。腕時計、ピアノ、くるま…。身の回りのものの断面を緻密な絵でのぞける、好奇心を育む絵本。



『漂流物』

デイヴィッド・ウィズナー作 BL 出版 2007年

浜辺に打ち上げられた一台の古いカメラ。ひろった少年が中のフィルムを現像してみると、そこには驚くような世界がうつっていた…。ウィズナーのリアルで精緻な描写で表現された、文字のない絵本。



『ふしぎなカメラ』

辻村 ノリアキさく、ゴトウ ノリユキえ
PHP 研究所 2012年

リョウタのお父さんが古道具屋さんで見つけてきたのは、不思議なカメラでした。リョウタが「トッテ・トッテノ・トッテーナ!」と、撮りたいものにカメラを向けて、呪文を唱えると…!?



『プレゼント、あけてみて!』

おおで ゆかこ作 あかね書房 2015年

プレゼント交換の日、動物たちが順番にプレゼントを渡していきます。そして最後は、ハリネズミくんの家へ。どんなプレゼントが待っているのでしょうか? めくって楽しめるしかけ絵本。



『なにからできているでしょーか?』

大森 裕子さく 白泉社 2014年

「いただきま〜す」のそのまえに、おにぎり、ラーメン、ハンバーガーはなにからできているでしょーか? 身近な食べ物が何をもとにできているのかを丹念に、おいしそうに描いたユニークな絵本。



『ここからおいしいよかんがするよ』

たなえ・ぶん パイインターナショナル 2021年

おべんとうばこ、リボンのかかったクッキーの缶、グラタン皿、重箱。中にはおいしそうなのがたくさん。でもホットケーキミックスの箱の中身は空っぽで…。ページをめくって中身を見るしかけ絵本。



『くるみのなかには』

たかお ゆうこ作 講談社 2017年

くるみのなかには、なにがある? それは、りすのさいほうばこ。それは、小さなおじいさんとおばあさんの家…。小さな問いから、木が育つように、たくましい想像力が大きく広がっていく、美しい絵本。